

温泉の利用状況について

泉 質：単純硫黄温泉（硫化水素型）
（低張性 弱酸性 高温泉）

温泉成分の特徴：泉質が柔らかく、肌がしっとりとした感じになります。
硫黄泉なので、お湯が白濁することもあります。
（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量：52.7℃ ー ーリットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：R3.3.8）

浴槽の種類とその状況：内湯、露天風呂（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況：かけ流し式
（浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。）

加水の状況：泉温調整のため、内湯は、夏場25%、冬場10%程度
露天風呂は、夏場のみ10%程度水道水を加えています。

加温の状況：なし

新湯との入れ替わり状況：2時間くらいで入れ替わります。

入浴剤等の添加：なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況：浴槽は、毎日完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。シャワーは、週1回以上通水し、年2回以上の点検を行っています。点検の際に洗浄し、併せて消毒を行っています。

浴槽水の消毒状況：なし

水質検査の頻度：日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和 3年 3月 8日

施設名 旅館 美里

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会